

# 講義・演習概要 (シラバス)

政策専門課程第9期 (平成26年7月23日～8月8日)

|                     |  |
|---------------------|--|
| 課 目 名               | 3 公共政策各論 ー医療と介護の連携ー  |
| 時 限 数               | 2 時限   |
| 担 当 講 師             | <p>JA 長野厚生連佐久総合病院小海診療所長<br/>北澤 彰浩</p> <p>&lt;プロフィール&gt;</p> <p>平成4年3月 滋賀医科大学卒業<br/>平成4年6月 杏林大学付属病院救急医学教室入局<br/>平成5年3月 杏林大学付属病院救急医学教室退局<br/>平成5年6月 スリランカにて1年間ボランティア活動<br/>平成6年9月 長野県厚生連佐久総合病院研修医<br/>平成8年5月 長野県厚生連下伊那診療所出向<br/>平成11年4月 佐久総合病院地域医療部地域ケア科<br/>平成14年4月 佐久総合病院地域医療部地域ケア科医長<br/>平成25年4月 佐久総合病院小海診療所所長 等 院内の要職を歴任<br/>現在に至る</p> |
| ね ら い               | <p>地方公共団体を取り巻く環境の変化に伴い、自治体職員に求められる能力も大きく変わりつつある。</p> <p>本講義では、医療と介護の連携について、理解を深めることをねらいとする。</p>  |
| 講 義 概 要             | <p>近年の日本においては社会の高齢化が進む中、医療現場では医療のみでは解決出来ない要件が年々増えている。ましてや生活が主体の在宅医療の現場では特に医療と介護の連携は避けては通れないどころか、かなり緊密な関係を保たなければ今後地域で高齢者を支えることは到底不可能である。</p> <p>講義では地域医療の先駆地と言われる長野県佐久地域で今現在何がなされているか？その活動は歴史的にどの様に培われたのか？を学ぶことにより、今後の日本各地での医療と介護の連携のヒントを獲得することを目的とする。</p>  |
| 受 講 上 の 注 意         | 事前に自分の地域での医療と介護の連携の状況を確認しておくこと   |
| 使 用 教 材             | 講義レジメ  |
| 効 果 測 定             | なし   |
| そ の 他<br>(他の課目との関連) |  |